

授業科目		教育課程ナンバー	時間割コード	開講期	単位数(時間数)	必修・選択
公衆衛生学		BNNSB3L21	20402	2前	1(30)	必修
担当教員	種本 香					
概要	<p>公衆衛生とは、人々の身体的・精神的・社会的な健康を保持・増進することを目的とし、人々の行動や生活、環境等と深いかわりを持つ。</p> <p>本講義では、公衆衛生の基盤となる理念や考え方、人間の健康と環境、集団・地域をとらえるための指標や疫学について学ぶ。また、具体的な公衆衛生活動の展開について学ぶ。</p>					
学修目標	<ul style="list-style-type: none"> ・公衆衛生の理念に基づいた、健康や疾病予防の考え方を説明できる。 ・人々を取り巻く自然環境や健康にもたらす影響について述べるができる。 ・保健統計の意義や疫学の考え方を述べるができる。 ・健康の保持・増進のための公衆衛生活動の展開方法について、述べるができる。 					
DPとの対応	智をいつくしむ力		人をいつくしむ力		命をいつくしむ力	
	科学的論理的思考力	◎	全人的人間理解	○	職業倫理と人権擁護	○
	探求力と生涯学習能力	○	ケアリングとコミュニケーション		適切な看護実践	◎
回	学修内容		予習・復習内容			
1	健康と公衆衛生		テキストp.2-13,23-32を読んでおくこと			
2	公衆衛生のあゆみ		テキストp.13-23を読んでおくこと			
3	環境問題と公衆衛生		テキストp.34-68を読んでおくこと			
4	食と健康づくり		テキストp.69-82を読んでおくこと			
5	人口統計と公衆衛生		テキストp.83-109を読んでおくこと 事前または事後課題に取り組む			
6	健康と保健統計		テキストp.111-124を読んでおくこと 事前または事後課題に取り組む			
7	疾病の疫学と予防① 疫学とは		テキストp.125-150を読んでおくこと			
8	疾病の疫学と予防② 感染性疾患への対策		テキストp.159-166を読んでおくこと 事後課題に取り組むこと			
9	疾病の疫学と予防③ 非感染性疾患の対策		テキストp.167-174を読んでおくこと			
10	公衆衛生活動の実際① 予防と健康保持増進・保健行政の考え方		テキストp.151-159,175-192を読んでおくこと			
11	公衆衛生活動の実際② 母子保健		テキストp.195-208を読んでおくこと			
12	公衆衛生活動の実際③ 成人保健・高齢者保健		テキストp.209-240を読んでおくこと			
13	公衆衛生活動の実際④ 精神保健福祉・難病、障害児者保健福祉・歯科保健		テキストp.241-279を読んでおくこと			
14	公衆衛生活動の実際⑤ 学校保健・産業保健・健康危機管理		テキストp.281-328を読んでおくこと			
15	公衆衛生の課題と今後の展望 公衆衛生学のまとめ		テキストp.193,330-340を読んでおくこと			
使用テキスト	<ul style="list-style-type: none"> ・佐々木明子、井原一成 新体系看護学全書『公衆衛生学』第4版 メヂカルフレンド社 ・国民衛生の動向 2019/2020厚生統計協会 					
参考図書	必要時、指定します。					
成績評価基準	定期試験70%、レポート10%、小テスト20%					